

意見書

禅昌寺幼稚園 園長 殿

園児名 _____

病 名

[]

上記の園児は、 年 月 日から療養中でしたが、本日診察の結果、集団生活に支障がない状態になったので、 年 月 日より登園可能と判断します。

年 月 日

医療機関名または医師名 _____

(医師の印は省略します)

【保護者様】

感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に安心して生活できるよう、感染力のある期間に配慮し、(表1)の感染症について子どもの健康回復状態が集団での生活が可能状態となってから再度かかりつけ医に受診し(診察料はかかります)医師の指示に従うとともに意見書の提出をお願いします。

神戸市医師会では、感染症制御の観点から医師会会員の先生方にこの文書を無料で作成していただくようお願いしております。

保護者様

令和5年4月

認定子ども園 禅昌寺幼稚園

感染症（インフルエンザ等）回復後の登園について
（意見書・登園届 提出のお願い）

保護者の皆様におかれましては、日頃よりご協力いただき、厚く御礼申し上げます。

神戸市内の教育保育施設では、インフルエンザなど、罹患すると、時として重症化することのある感染症（表1）については、再登園する際「医師が記入した意見書」を提出していただくことになっております。

意見書の様式については、右の用紙を使用し（コピー可）、記入をお願いする医療機関受診の際は、必ずご持参いただきますようお願いいたします。（幼稚園にも常時設置しています。）なお、神戸市ホームページにも様式が掲載されています。

幼稚園では、子ども達が集団で長時間、生活を共にしています。感染症の集団発生や流行をできるだけ防ぎ、一人ひとりの子どもが快適に安心して過ごせるよう、上記についてご協力いただきますよう、お願いいたします。

※神戸市医師会の会員の医師に書いていただく場合は、無料です。

表1 医師記入の意見書を求める感染症（医師が記入した意見書が必要）

麻しん（はしか）・インフルエンザ・風しん・水痘（水ぼうそう）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・結核・咽頭結膜熱（プール熱）・流行性角結膜炎・百日咳・腸管出血性大腸菌感染症（O157、O26、O111等）・急性出血性結膜炎・髄膜炎菌性髄膜炎

表2 医師の診断を受け、保護者記入の出席停止報告書を求める感染症

（医師記入の意見書は必要ありません。クラス担任が『出席停止報告書』をお渡ししますので、保護者の方がご記入ください。）

溶連菌感染症・マイコプラズマ肺炎・手足口病・伝染性紅斑（リンゴ病）・ウイルス性胃腸炎（ノロ、ロタ、アデノウイルス等）・ヘルパンギーナ・RSウイルス感染症・帯状疱疹・突発性発疹